

EBPM・データ利活用の取組

福岡県企画・地域振興部調査統計課
(データ利活用班)

CONTENTS

- 1 福岡県の推進体制

- 2 EBPM・データ利活用の具体的な取組
 - ① 相談対応・データ利活用支援
 - ② データ利活用研修
 - ③ 「データ利活用ジャーナル」の発行
 - ④ 九州大学との共同研究(R5から)
 - ⑤ EBPMに関するシンポジウムの開催(R5から)

1 福岡県の推進体制

福岡県の推進体制

- 福岡県では調査統計課がEBPM・データ利活用推進の取組を所管
- R4に調査統計課内に「データ利活用班」を設置

【班員】

R4: 4名 (班長、主任主事2名、主事1名)

R5: 6名 (班長、主任主事2名、主事2名、
会計年度任用職員1名)

2 EBPM・データ利活用の 具体的な取組

①相談対応・データ利活用支援（事業概要）

- 統計データ利活用推進事業（EBPM推進事業）として、庁内各課を対象に、R4から以下の支援を実施
- 統計データの収集や分析、アンケート調査の設計など、データ利活用に関する相談・支援希望を随時受け付け、必要に応じて外部有識者にも相談しつつ対応。案件の性質に応じて伴走型支援も実施

→R5は支援対象を県内市町村にも拡大。マイクロデータ分析も実施中

①相談対応・データ利活用支援(外部有識者)

- R5.7月時点、3名を「福岡県データ利活用アドバイザー」として任命

■和歌山県立医科大学 医学部/臨床研究センター

下川 敏雄 教授

■大阪工業大学大学院 知的財産研究科

長谷川 光一 准教授

■九州大学 マス・フォア・インダストリ研究所

廣瀬 雅代 助教

① 相談対応・データ利活用支援（支援実績）

- データの有無に関する相談、有意差検定の実施やアンケート調査の設計・分析に関する支援希望が比較的多い状況

【R4実績】 相談対応77件、データ利活用支援10件

〈例〉ケアトランポリン教室の効果測定

- 市町村が実施する「ケア・トランポリン教室」参加者の参加前後における体力測定結果のデータを用いて、統計的有意差の有無を確認
- 「t検定（一对の標本による平均の検定）」という統計的仮説検定の手法を用いて、Excelで実施

【原課の声】

今後の事業の方向性を検討するにあたり参考になった

② データ利活用研修

- 県内自治体職員のデータ分析・利活用能力向上を目的として実施
- 基本的には対面とオンラインのハイブリッド方式で実施

- 主な研修テーマ

「アンケート調査の基本」

「統計データを用いたエクセルによるデータ分析の演習」

「統計解析ソフト「R」を用いたデータ分析」(県職員・対面のみ)



【R4実績】 9テーマ17回開催(※県費事業も含む)

延べ参加者数839名(県:144所属481名、市町村:37市町村358名)

③「データ利活用ジャーナル」の発行

- データ利活用に関する情報をまとめ、定期的に発信
※統計データの取得方法やデータ分析手法、Excelの使い方など
- 職員のEBPM・データ利活用に対する理解や統計リテラシーの向上を目的に、データ利活用支援・人材育成の一環として実施
- R4は、毎月1回発行、庁内各課に送付
→R5は、内容を拡充し、3か月に1回発行、庁内各課と県内市町村に送付

2023年3月号 (Vol.12)

データ利活用ジャーナル 【EBPM 推進を目指して】

目次

- 1 統計解析ソフト「R」
- 2 Excel の使い方【グラフの作り方シリーズ ⑧パブルチャート】

1 統計解析ソフト「R」

(1) 統計解析ソフト「R」とは
Rは、統計分析に用いられるプログラミングソフトです。

★Rのメリット

- Excelでは扱えない大容量のデータを扱うことができる。
- 一度書いたコードは何度も再利用でき、分析作業の自動化・効率化が進む。
- グラフ描画機能が豊富であり、グラフを手軽に自由自在に作成できる。
- Excel以上に高度な分析が可能となり、データ分析の幅が広がる。
- 統計的な計算が得意なフリーソフト（無料）である。
- 文法がシンプルであり、比較的簡単に習得できる。

■ExcelではなくRを使う理由

令和4年度のデータ利活用ジャーナルでは、Excelを用いたグラフの作成方法について、連載で解説してきました。Excelは共用パソコンに初めからインストールされており、誰もが一度は使ったことがある便利な表計算ソフトだと言えます。しかし、Rを使うことで、より業務効率的につながる場合も多いです。

【例：データの集計表やグラフを作成する場合】

Excelで行う場合

データを更新・修正する際や、レイアウトを変更する際には、(場合によっては)集計表やグラフの作成を最初からやり直す必要がある。

★Rで行う場合★

一度プログラムを組んでおくと、(場合によっては)次回以降は、実行ボタンを押すだけで作業が完了する。

※Rには、複雑な処理を簡単に行えるよう、便利な関数が多数用意されています。
※もちろん、既存のExcel (csv) ファイルを読み込んで分析することもできます。

④九州大学との共同研究（R5から）

- R4.4月に、福岡県と九州大学は包括連携協定を締結
- それを基に、大きな社会課題におけるEBPMの推進を図るために、福岡県と九州大学が連携し、大学の専門的知見を活かした共同研究を実施

※統計データ利活用推進事業（EBPM推進事業）として実施

※研究内容等は調整中



⑤ EBPMに関するシンポジウムの開催（R5から）

- EBPMに関する県内市町村の先進事例や福岡県の取組紹介、有識者によるパネルディスカッションなど、県民及び自治体職員にEBPMの意義や効果を周知するシンポジウムの開催

※開催日時や内容等は調整中

※総務省「統計調査の環境改善のための普及啓発事業委託費」を活用



シンポジウム（イメージ）